

## PF(パーフェクト)アガー

### 【形状・構造及び原理等】

1. 形状：ゲル状
2. 主成分：寒天、グリセリン、水
3. 包装：2.5kg箱、3.0kg箱

### 【使用目的又は効果】

本品は、寒天を主成分とする印象材で、石こう及び石こう系埋没材の複模型の作製に使用する。

### 【使用方法等】

1. 溶解
  - 1) 本材を約1cm角の大きさに切断します。
  - 2) 溶解は寒天溶解機又は手鍋で加温して溶解します。溶解温度は約85℃です。  
(溶解機又は手鍋が準備できない場合は、電子レンジでも溶解できます。)
  - 3) 寒天溶解機をお使いの場合は、寒天溶解機の取扱説明書に従って溶解して下さい。
  - 4) 手鍋で溶解する場合は、湯煎による間接法にて加熱し、攪拌しながら溶解して下さい。
  - 5) 電子レンジでの溶解は、電子レンジの仕様に従って溶解します。溶解方法の1例を次に示します。

例) 500Wの電子レンジの場合：  
寒天1kgを約1cm角に切断し、電子レンジ用の樹脂製容器(蓋つき)に入れ、軽く蓋をして10分間加熱します。加熱後取出し、よく攪拌してください。加熱により水分が蒸発(1回に付、約40~80ml)しますので、加熱前・後の重量を容器含めて計量し、減量した水分を補給してください。

2. 冷却・保温
  - 1) 溶解機を使用する場合は、保温の温度を約50℃に設定して保温します。
  - 2) 手鍋や電子レンジで溶解する場合は、約52℃になるまで室温で放冷して下さい。  
尚、ゲル化温度は、約38℃です。
3. 流し込み
  - 1) 石膏模型は、予め石こう飽和の温水(約40℃)中に約20分間浸漬して吸水加温させておきます。
  - 2) 石膏表面の水分はタオル等で拭き取り、フラスコにセットして下さい。
  - 3) 約50℃の本材を石膏模型が完全に隠れるまで注入し、室温中で放冷します。
  - 4) 約20分間室温で冷却した後、冷水中(約20℃)にフラスコを下部から4/5浸漬し、15~40分間冷却します。
  - 5) 冷却後フラスコから石膏模型を抜き取り、寒天印象面の水分をエア吹き等にて完全に拭き取ってから、石こうや埋没材を注入して下さい。

### 使用方法に関連する使用上の注意

1. 水分が蒸発すると変質するので、必ず密封して保管すること。
2. 反復使用による加熱溶解によって、水分が蒸発し減少するので適宜、水や新材を補充して使用すること。  
特に、湯煎や電子レンジでの加熱では、水分が蒸発し減量するので水分補充に留意すること。
3. 印象面に残留した付着水分は、複模型の面荒れの

原因となるので、複模型材を流し込む前には、付着水分を充分に取り除くこと。

4. 石こう及び石こう系埋没材以外の複模型材の使用は避けること。
5. 寒天に付着した石こうや埋没材は、水で洗浄して取り除くこと。

### \*【使用上の注意】

#### 重要な基本的注意

1. 本品の使用により、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者には使用しないこと。
2. 本品の使用により発疹などの過敏症が現れた術者は使用を中止し、医師の診断を受けること。
3. 溶解、保存中及び流し込み時に本品が、皮膚等に付着すると低温火傷を引き起こすことがあるため、取り扱いには注意すること。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 保管方法

1. 本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
2. 本品は、常温の室内に保管すること。

#### 有効期間

本品は包装、容器に記載の使用期限までに使用すること。  
(例.202108は、使用期限2021年8月を示す)

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	株式会社ユニバル
住所	〒178-0063 東京都練馬区東大泉 3-31-11
電話番号	03-3923-4186